

## 授業改善推進プラン 中学2年生

	各教科の課題	課題に対する具体的な授業改善策	評価
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>①漢字・語句・文法事項における基礎の定着を図る。</li> <li>②自分の感情や考えを筋道立てて適切に表現する力を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①漢字練習ノートで漢字の読み書きの練習を繰り返す方法をもって定着を図る。</li> <li>②感想文や作文で表現する機会を多く取り入れ、表現する力を養う。</li> </ul>	【評価】
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①社会科的知識の定着を図る。</li> <li>②文章読解力の向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①課題別テストやワーク・テキストを通じて、社会科的知識の定着を図る。</li> <li>②様々な演習問題を通して、設問に正対する力を育む。</li> </ul>	【評価】
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>①早く正確に計算する技能を高める。</li> <li>②学習意欲を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①複雑な計算問題も正確に解き進められるよう指導の工夫を図る。</li> <li>②発問を工夫し、達成感を得られる指導の工夫を図る。</li> </ul>	【評価】
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基礎的な知識を伴う科学的思考の定着。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①語句や意味を問う基礎・基本の小テストを繰り返し実施する。</li> <li>①発展的な学習課題に対して対話形式で取り組ませることで科学的思考を身に付けさせる。</li> </ul>	【評価】
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>①思いや意図をもって演奏する。</li> <li>②曲の良さを感じ、演奏意欲をもって取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①歌詞や情景を見て感じたことを言語化し、演奏で表現するためのアイデアを考える時間を設ける。</li> <li>②鑑賞で扱った楽曲を歌唱及び器楽で活用し、曲に対する知識・イメージから演奏意欲を引き出す。</li> </ul>	【評価】
美術	<ul style="list-style-type: none"> <li>①言語活動を充実させる。</li> <li>②美術文化鑑賞を充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①感想や発表など自分の考えを、筋道立てて言語化しまとめる。</li> <li>②鑑賞活動において、日本美術の作品を多く取り入れ理解を促す。</li> </ul>	【評価】

技術	①生活と関連付けられた知識・技能の定着。	①身近な製品の電気回路やプログラムを題材に取り上げ、自分の生活との関わり合いの中で知識、技能を定着できるように指導する。	【評価】
家庭	①被服の基礎的な技能を向上させる。 ②生活に生かすための知識・技能の定着。	①既習の技能を上達させるとともに個人の習熟度にあった発展的な課題を行う。 ②必要な知識をワークシートにまとめ、生活に生かすための具体的な方法を考える。	【評価】
保体	①授業のユニバーサルデザイン化を推進する。 ②体力の向上。	①単元に応じて、掲示やワークシート、ルールや設備など、生徒が学びやすい環境づくりを意識した授業を展開する。 ②筋力と全身持久力の向上に重点を置く。巧緻性等においては、各単元への取り組みを通して育てていく。	【評価】
英語	①基礎的・基本的な技能の習得を図る。 ②基礎的・基本的な技能を活用し、表現をする力の育成を図る。	①新出単語・新出文法を、ワーク等を活用し、繰り返し練習させる。 ②既習の単語や文法を用いて発表や報告をする機会を設定する。	【評価】